

## 議案乙第2号 一般会計当初予算(案)における主要な事業

番号	款	事業	ページ
1	総務費	地域おこし協力隊募集・伴走支援事業	26
2	総務費	定住促進補助金	27
3	民生費	保育料の第2子以降無償化	29
4	衛生費	妊産婦助成事業	30
5	衛生費	がん検診事業	31
6	衛生費	公立佐賀中央病院事業	33
7	農林業費	中山間地農業ルネッサンス推進事業	34
8	農林業費	ため池劣化豪雨耐震調査事業	35
9	商工費	ウォールアート推進事業	36
10	商工費	2025年日本国際博覧会 LOCAL JAPAN展参加事業	37
11	土木費	公園施設長寿命化計画更新事業	39
12	消防費	ハザードマップ更新事業	40
13	教育費	義務教育学校LED照明整備事業	41
14	教育費	GIGAスクール端末更新事業	42
15	教育費	寄贈図書活用事業	43



## 【総務費】

担当課:総合政策課  
農林課  
商工観光課

# 1. 地域おこし協力隊を募集、活動を支援します

予算書:P88

### ➤ 協力隊員募集

地域おこし協力隊の採用に向け、募集の企画、人材選考を委託し、協力隊員5名（農業2名、林業1名、観光・情報発信1名、中心市街地活性化1名）の採用を目指します。

### ➤ 伴走支援

地域おこし協力隊員の着任後、協力隊員の活動や生活に関する日々の相談、地域住民との繋がり支援、研修会の企画・運営等を委託し、隊員6名全員の活動が円滑に進み当市に定着することを目指します。

事業費 29,320千円

(財源内訳)

一般財源 29,320千円





## 【総務費】

# 2. 定住促進補助金を拡充します

担当課:総合政策課

予算書:P86

### ◆ 主な拡充内容 ◆

#### ➤ 子育て・若者世帯定住奨励金

- ・ 定住奨励金 **100万円～!!** (30万円→100万円へ増額!)

#### ➤ 空き家バンク利活用補助金 (最大50万円)

- ・ **2拠点生活の支援 (住民票登録なしでも補助金の対象に!)**

#### ➤ 奨学金返還支援補助金 (新設)

- ・ **奨学金返還額の1/2 (年上限12万円) を最長10年間補助!**



## 【民生費】

# 3. 保育料の第2子以降を無償化します！

担当課:福祉課

予算書:P111

多子世帯の経済的負担を軽減するため、保育所や認定こども園に通う第2子以降の保育料を無償化します。保護者の所得や保育施設等の同時利用や、兄弟・姉妹の年齢にかかわらず、生計を同一にしている子どものうち、最年長者を第1子、その下の子を第2子とカウントし、市内在住の第2子以降の保育料を無償化します。



事業費	15,004千円
(財源内訳)	
一般財源	15,004千円



## 【衛生費】

# 4・妊産婦への助成事業を拡充します

担当課:健康増進課

予算書:P115

現在、妊婦健診や産婦健診に係る費用助成や、妊娠時と出産後に合わせて10万円を助成しています。令和7年度からは、新たに、「妊婦歯科健診事業」と「妊婦健診時のエコー検査等の助成」を行うことにより、ご家族全員が安心して赤ちゃんを迎えることができる体制を整えていきます。

事業費 21,553千円

(財源内訳)

国費 10,475千円

県費 125千円

一般財源 10,953千円



## 【衛生費】

# 5・がん検診が便利でお得になります！

担当課：健康増進課

予算書：P116

平日に各町公民館で実施していたがん検診を、公立佐賀中央病院で行います。

これによって、ご自身の都合に合わせた予約が可能となります。

がん検診のため公立佐賀中央病院まで「チョイソコたく」を利用する際は、

無料となるよう運賃を補助します。



事業費 25,750千円

(財源内訳)

国費 282千円

県費 344千円

一般財源 25,124千円

これまで		令和7年度～	
会場	各町公民館	会場	公立佐賀中央病院 ※R7年7月以降
委託先	健康づくり財団	委託先	公立佐賀中央病院
日程	14回(平日)	日程	平日すべて
時間	午前のみ	時間	胃がん検診、特定健診：午前 それ以外：午後



# 公立佐賀中央病院でのがん検診

予約



来場



受診

これまで



年間18日のうち、**指定**された日に受診

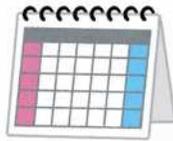


徒歩や車、公共交通機関のみ



各公民館でがん検診を受診  
日数と面積の都合上、**混雑**していた

これから



自身の**都合**に合わせて  
**予約可能** (平日のみ)

チョイソコたく



AIオンデマンドバス  
「チョイソコたく」を  
**無料**で利用可能



**特定健診と同時に受診可能**  
**待ち時間の減少。**  
**料金は変わらずお得。**



## 【衛生費】

# 6. 公立佐賀中央病院が令和7年7月に開院します

担当課:総合政策課

予算書:P119

### ▶ 公立佐賀中央病院事業

多久市と小城市が共同して創設する「公立佐賀中央病院」が令和7年7月に開院します。

県央の拠点病院として地域医療の中核的な役割を実現し、

医療供給体制の充実に向けて病院事業を推進します。

事業費 723,183千円

(財源内訳)

一般財源 723,183千円



## 【農林業費】

# 7・中山間地農業ルネッサンス推進事業に取り組みます 担当課:農林課 (農業を通じた地域活性化推進を図ります)

予算書:P125

西多久地区で各種関係団体が連携し、地域の課題解決に向けた特色を活かした営農と所得確保等の取組を支援します。

- イノシシ肉を活用したペットフードを開発 → 収益の向上
- 幡船の里の農産物についてECサイトを構築 → 販路拡大
- 耕作放棄地を活用した体験型観光ツーリズム → 関係人口の増加
- 農作物搬出にドローンを活用（実証実験） → 高齢者等の離農を防ぐ



事業費 9,976千円

(財源内訳)

県費 9,976千円



## 【農林業費】

# 8. ため池劣化豪雨耐震調査事業を行います

担当課：農林課

予算書：P127

市内54箇所の防災重点ため池の劣化状況を把握するための現地調査（13箇所）や、地震に対する耐性評価を行うためボーリング調査（10箇所）を実施します。

【全体事業期間：令和5～7年度】

事業費 76,500千円

（財源内訳）

県費 75,000千円

一般財源 1,500千円



## 【商工費】

# 9・ウォールアートによるまちづくりを推進します

担当課:商工観光課

予算書:P133

ふるさと応援寄附金を活用し、新たなウォールアートの作成費用、既存作品の補修費用を一般社団法人たぐ21へ補助し「アートのまち 多久」を具現化していきます。（令和5年度からの継続事業）市補助金と一般社団法人たぐ21のまちづくり基金も活用し、令和8年度末までに100箇所のウォールアートの完成に向け事業を推進し、交流人口の増加や景観の改善、定住の促進を図ります。

全体事業費	7,000千円
（財源内訳）	
たぐ21まちづくり基金	4,500千円
ふるさと振興基金繰入金	2,500千円



## 【商工費】

担当課:商工観光課

# 10・2025年日本国際博覧会 LOCAL JAPAN展へ参加します

予算書:P135

大阪・関西万博期間中に、万博首長連合が主催する、『Resolution of LOCAL JAPAN展  
～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～』（愛称「LOCAL JAPAN展」）に参加します。

「LOCAL JAPAN展」には、全国から43自治体が参加し、  
6テーマ・14の共創コンテンツとして、

いのち輝く未来社会の実験場 × 共創

各地域の魅力を披露します。

事業費 6,967千円  
(財源内訳)

ふるさと振興基金繰入金 6,967千円



大阪・関西万博公式キャラクター  
ミヤクミヤク  
©Expo 2025

2025年 7/28(月)→7/31(木) 10:00-20:00

大阪・関西万博【会場】大阪 夢洲 EXPOメッセ『WASSE』



## 【商工費】

担当課:商工観光課

# 10・2025年日本国際博覧会 LOCAL JAPAN展へ参加します

予算書:P135

多久市が参加する共創コンテンツは、全国5の自治体で各地域の特産品を用いた「おにぎり」を提供することで、日本の地域の食文化、歴史を世界に発信します。

テーマ : 味わう農と食の豊かさ

コンテンツ : 日本各地の食と世界を“共創おにぎり”で結ぶ

参加自治体 : 新潟県村上市 大阪府松原市 和歌山県有田市  
山口県長門市 佐賀県多久市



# 11・公園施設長寿命化計画更新事業を行います

予算書：P142

市内の都市公園は開設して30年以上が経過している中、施設の適切な管理や計画的な長寿命化対策を行うため、施設の健全度調査を実施し、公園施設長寿命化計画の更新を行います。

この計画に基づき計画的な公園整備を実施することで、適正な維持管理が可能となります。

公園の長寿命化を図り、誰もが安全で安心して利用できる公園を目指します。

事業費 15,000千円

(財源内訳)

国費 6,200千円

一般財源 8,800千円



## 【消防費】

# 12・ハザードマップを更新します

担当課:防災安全課

予算書:P147

現行のハザードマップについては全面改訂から5年以上が経過。

今回市内の県河川（25河川）の洪水浸水想定区域を新たに反映します。

防災情報のページでは、災害対策基本法の改正を踏まえ、最新の避難情報に更新し、より分かりやすく、より見やすいものに改訂します。

事業費 12,001千円

（財源内訳）

国費 6,000千円

一般財源 6,001千円



## 【教育費】

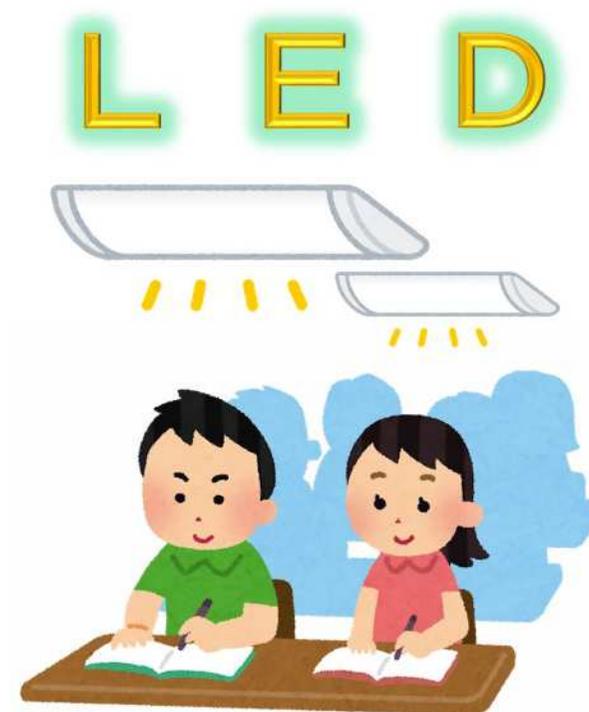
# 13・義務教育学校の照明設備をLEDに

担当課:学校教育課

予算書:P151

義務教育学校（3校）の照明設備を蛍光灯からLED照明へ改修します。令和7年度は実施設計を行い、令和8年度に改修工事を行います。

全体事業費 140,710千円（令和7～8年度）  
（令和7年度予算額 5,340千円）



## 【教育費】

# 14・GIGAスクール端末を更新します

担当課:学校教育課

予算書:P151

令和2年度に整備した児童生徒用の一人一台パソコンの更新を行うものです。

GIGAスクール推進のため義務教育学校3校合わせて、新たに1,437台を整備します。

多久市はこれまでの取組が評価され、公立学校情報化ランキング義務教育学校部門（日経パソコン）において、2年連続全国1位（令和4、5年度）を獲得しました。引き続き向上に努めます。

事業費 98,004千円

（財源内訳）

国費 52,690千円

ふるさと振興基金繰入金 45,314千円



## 【教育費】

# 15・寄贈図書を有効活用します

担当課:教育振興課

予算書:P154

滝口康彦氏及び細川章氏から寄贈をいただきました、文化的価値のある蔵書や資料について、東原庁舎西溪校西図書室を改修し、閲覧できるように整備します。

滝口 康彦 氏 (大正13年3月13日～平成16年6月9日)

多久市に住まい、一途に時代小説を書き続けた作家。直木賞候補に6回ノミネート。著作が3度にわたって映画化された。

細川 章 氏 (大正13年5月8日～平成26年3月2日)

長年にわたり多久市立図書館の司書を務めながら、県重要文化財の多久家資料及び後藤家(武雄領主)資料などの保存と活用に尽力された。



事業費 7,514千円 (財源内訳) ふるさと振興基金繰入金 7,514千円

